

LSF6, 8シリーズ 施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。

施工後は本施工手順書を必ず使用者が保管してください。

※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

 警告	
 禁止	◆製品の分解・改造はしないでください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆重いものを落としたり、ぶつけたり等 強い衝撃を与えないでください。 ⇒製品が破損し、地絡・感電の原因となります。
 必ず守る	◆結線は所定の方法で、確実にこなってください。 ⇒焼損・火災・機能不備の原因となります。
	◆電気工事は「電気設備技術基準」、「内線規程」 に従い電気工事士資格者がこなしてください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆必要に応じ「電気設備技術基準」の接地工事を 実施してください。

 注意	
 禁止	◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒火災・感電及び表面の変色の原因となります。
	◆養生テープ等のテープ類を長時間貼り付けたままに しないでください。 ⇒メッキや塗装が剥がれる原因となります。
	◆通行の障害となる様な場所や机の下等、 製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。
 必ず守る	◆床暖房が施されている床に施工する場合はボックス 内の結露に十分ご注意ください、熱源からの距離を 確保してボックス内温度が-10～+40℃を超えない ようご使用ください。 ⇒漏電・感電・火災の原因となります。
	◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒火災・感電・故障の原因となります。
	◆各取付ネジは確実に固定してください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。 (インパクトドライバーの使用不可)

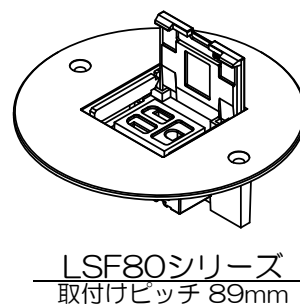
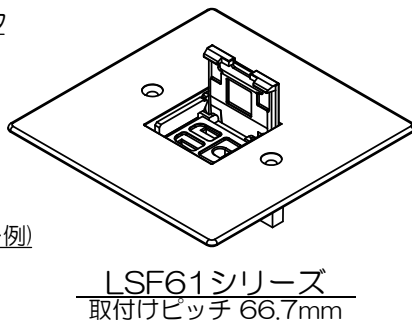
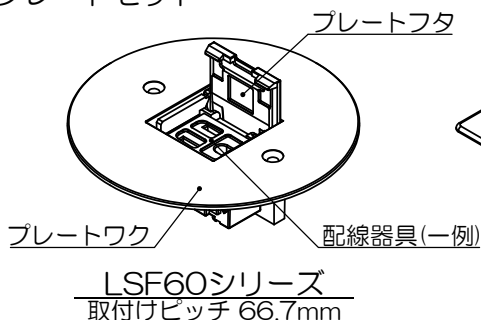
◆部品構成と名称

- ・プレートセット添付品（各種共通）



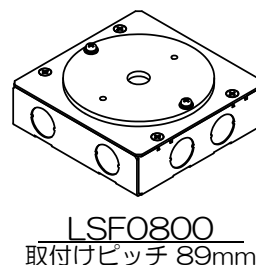
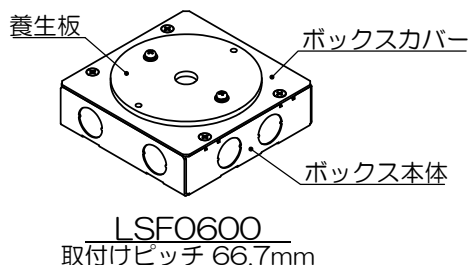
プレート取付用サラネジ M4 × 2本

- ・プレートセット

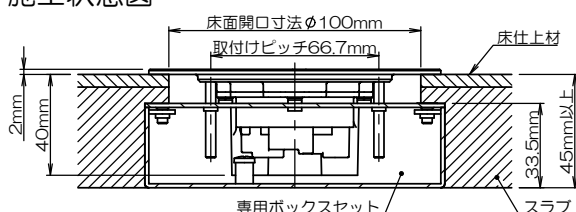


- ・専用ボックスセット [別売品]

適合PF管コネクタ：MFSK-16GS 未来工業(株)製

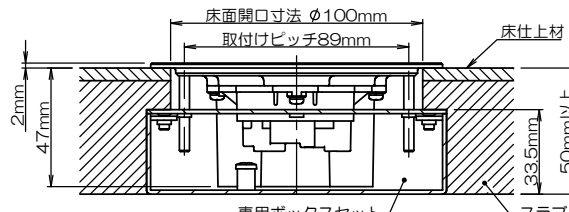


- ・施工状態図



※ 注意事項

1. LSF6シリーズを床高45mmでご使用になる場合、専用ボックスセット(LSF0600)が必要となります。
2. 市販品の119角鉄製アウトレットボックス、119角鉄製塗代カバー(取付けピッチ66.7mm)にも対応しております。
3. 樹脂製塗代カバーは適合いたしませんのでご注意ください。



※ 注意事項

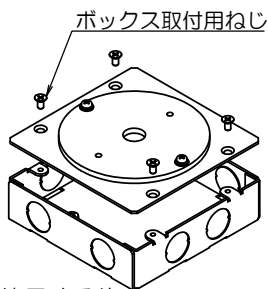
1. LSF8シリーズを床高50mmでご使用になる場合、専用ボックスセット(LSF0800)が必要となります。
2. 市販品の119角鉄製アウトレットボックス、119角鉄製塗代カバー(取付けピッチ89mm)にも対応しております。
3. 樹脂製塗代カバーは適合いたしませんのでご注意ください。

施工方法

◆専用ボックスをご使用になる場合

1 ボックスの分解

ボックス本体から、養生板・ボックスカバーを外してください。



◆注意◆

取外したボックス取付用ネジは再度使用する為、紛失しない様に保管してください。

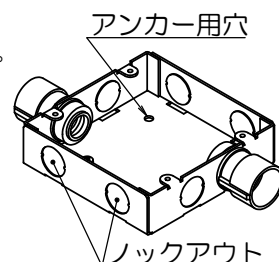
2 電線管の接続

必要な箇所のノックアウトを開け、電線管コネクタ・電線管をボックスに接続し固定してください。
※右図は一例を示します。

また、アンカー用穴を使用し床面へ確実にアンカー止めを行なってください。

◆注意◆

適合PF管コネクタ
MFSK-16GS 未来工業(株)製

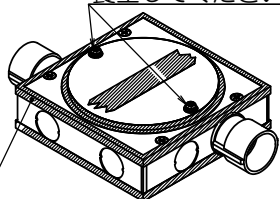


3 ボックスの養生

ボックスカバー・養生板をボックス取付用ネジで取付け、コンクリート流し込みに備え養生テープ等で確実に養生を行なってください。

(推奨締め付けトルク：0.8N・m)

ネジ部も確実に養生してください



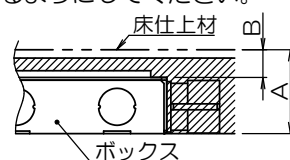
◆注意◆

隙間があった場合、ボックス内にコンクリートが流れ込む恐れがあります。

4 コンクリートの流し込み

コンクリートを流し込みます。この際、流し込む高さは床仕上げ材を含んで A、B 寸法になるようにしてください。

シリーズ	A寸法 [mm]	B寸法 [mm]
LSF6	45~60	11.5~28
LSF8	50~60	16.5~28



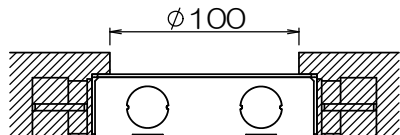
◆注意◆

市販品のアウトレットボックスをご使用になる場合も同様。また、製品により A、B 寸法が異なる場合があります。施工前にご使用になる製品の寸法をご確認ください。

5 床面開口寸法

打ち込みの場合

コンクリート凝固後、はつり出し養生板を取り除いてください。

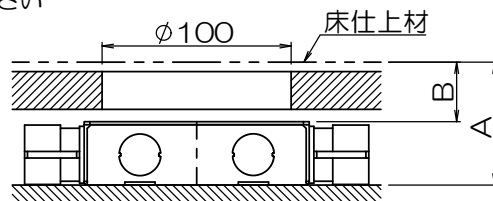


◆注意◆

市販品のアウトレットボックスをご使用になる場合
LSF6シリーズ：φ80～φ100mm
LSF8シリーズ：φ100mm

二重床の場合

作業手順4と同様の A、B 寸法によりボックスを設置してください



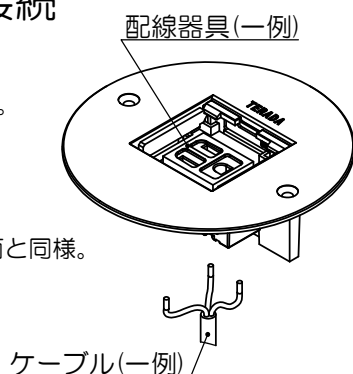
◆プレートセット施工方法

1 ケーブルの接続

床仕上材を敷き、ボックスに引き込まれているケーブルを配線器具に接続してください。配線方法については各器具の配線方法に従って行なってください。

◆注意◆

床仕上げ材の開口寸法は床面と同様。

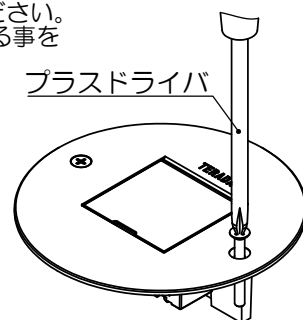


2 プレートの固定

ボックスカバーとフロアプレートを添付のサラネジ2本で固定してください。固定後、プレートフタが閉まっている事を確認し作業終了です。
(推奨締め付けトルク：0.8N・m)

◆注意◆

プレート取付用ネジは定期的に増し締めを行ってください。



■ お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361